

● 仕様

振動方式	：バイブレータ式
使用対象	：フレッシュコンクリート
所要時間	：約5分（HI-300/330用の試料ケース3杯分）
使用環境温度	：0～40℃
電源	：専用18.0V 4.0Ah リチウムイオン電池
寸法	：340(W)×451(D)×641(H) mm
質量	：約18.5kg

● 清掃

使用後は付着したコンクリートを除去し、各部を水で洗浄してください。水分を確実にふき取り、十分に乾燥させてください。

* 駆動部は防水仕様ではないため、直接水を掛けないでください。

1. 振動ボックスや、その周辺部に付着したコンクリートが固まらないうちにウエスなどで落とします。

2. ふるいは、使用後すぐに水洗いします。

* 網目の部分と外周フランジ部分は念入りに洗い落としてください。コンクリートが残っていると、網目部分の目詰まりや、ふるい台へのセットができなくなる場合があります。

3. ふるい台は、本体から外して水洗いします。

* ふるいを設置する丸穴部分は、念入りに洗ってください。

4. バッテリーのクリーニングには、必ず乾いたウエスなどを使用してください。

* 濡れたウエスなどを使用すると、バッテリーの接点が短絡し、使用できなくなる場合があります。

● 点検

使用中のトラブルを避けるため、使用前後に必ず以下の項目を確認してください。

本体や周辺部分に、コンクリートなどの汚れが付着していませんか?汚れが残っていたら、きれいにしてください。

電源スイッチの動作は正常ですか?

バッテリーは破損していませんか?

充電器やバッテリーのプラグ端子部に汚れや錆などが発生していませんか?

ふるいに目詰まりや変形はありませんか?

ふるいや試料受けボールは、十分に乾燥していますか?

動作時の運転音は正常ですか?
(一定の連続音であれば正常です)

● 使用済みバッテリーについて

お買い求めの販売店またはバッテリー製造元へ返却してください。短絡防止のため、端子部には必ず絶縁テープを貼って返却ください。

【バッテリー製造元 エクセン株式会社 東京建機支店】
〒105-0013東京都港区浜松町1-17-13 TEL03(3434)8451

安全上のご注意

■ 本器の電源にはバッテリー B1840 を使用し、バッテリーの充電には充電器 C1860L を使用してください。これ以外の組み合わせで使用すると、破裂する恐れがあります。

■ 本体とバッテリーおよび充電器は、次のような条件では使用しないでください。感電・発煙・破裂・火災を起こす恐れがあります。

* 雨や水の掛かる場所や、湿った場所。
* シンナーやガソリンなど、可燃物がある場所。

■ コンクリートバイブレータを取り扱う事業者は、厚生労働省の定める振動障害防止の為、各事項の推進に尽力しなければなりません。

* 厚生労働省労働基準局労働衛生課 監修
“振動工具取扱い作業の管理”（建設業労働災害防止協会 発行）を参照してください。

■ 作業するときは、振動の弱い所を持って作業してください。振動の強い所を持って長時間（30分以上）使用すると、振動障害を起こす恐れがあります。

■ スイッチに指を掛けて運ばないでください。不意に本体が作動して、負傷する恐れがあります。

■ 作業は、安全帽・安全靴・防振手袋・顔面保護具(保護眼鏡・マスク)を着けて、安全な装備で行ってください。

■ 本体のスイッチを「ON」にしたままバッテリーの脱着はしないでください。駆動部やバッテリー端子部の故障の原因となります。

■ 本器を分解、改造しないでください。故障、感電、火災などの原因となります。

■ 充電中に次のような異常を感じたときは、直ちに充電を止めて、電源プラグをコンセントから抜いてください。発熱して火災を起こす恐れがあります。

* 所定の時間を過ぎても充電が完了しないとき。
* 充電器やバッテリーに異常発熱などを感じたとき。

■ 振動ボックス周辺は、運転すると発熱します。使用後に誤って触れないようにしてください。火傷する恐れがあります。

製品の保証とアフターサービス

■ **保証書**
本製品には保証書が付属しております。保証書は当社がお客さまに、記載する保証期間内において記載する条件内での無償サービスをお約束するものです。記載内容をご確認のうえ、大切に保管してください。

■ **検査合格証**
当社製造の全器に対して、当社規定の検査を実施しております。検査に合格した器体にもみ検査合格証を発行し、販売しております。本器に付属されていることをご確認ください。

■ **損害に対する責任**
本製品(内蔵するソフトウェア、データを含む)の使用、または使用不可能により、お客さまに生じた損害(利益損失、物的損失、業務停止、情報損失など、あらゆる有形無形の損失)について、当社は一切の責任を負わないものとします。

■ **定期点検**
本製品の性能を確認し維持するために、定期的な点検を受けられることを推奨いたします。製品の使用頻度によりますが、年1回程度を目安とすると良いでしょう。点検は本製品をお求めになった販売店、または当社へお問い合わせください。

■ **修理**
動作に不具合が生じた際は、電源、入出力の接続、本書記載の操作・関連事項を再度お確かめください。
それでもなお改善されないときは修理のご案内をいたしますので、本製品をお求めになった販売店、または当社へご連絡ください。

株式会社ケツト科学研究所

〒sales@kett.co.jp
◎http://www.kett.co.jp/
東京本社 〒143-8507 東京都大田区南馬込1-8-1 ☎03-3776-1111 ☎03-3772-3001
大阪支店 〒533-0033 大阪市東淀川区東中島4-4-10 ☎06-6323-4581 ☎06-6323-4585
札幌営業所 〒063-0841 札幌市西区八軒一条西3-1-1 ☎011-611-9441 ☎011-631-9866
仙台営業所 〒980-0802 仙台市青葉区二日町2-15 二日町鹿島ビル ☎022-215-6806 ☎022-215-6809
名古屋営業所 〒450-0002 名古屋市中村区名駅5-6-18 伊原ビル ☎052-551-2629 ☎052-561-5677
九州営業所 〒841-0035 佐賀県鳥栖市東町1-1020-2 ☎0942-84-9011 ☎0942-84-9012

060269



生コンふるい器

TZ-610「ウェットスクリーナー」



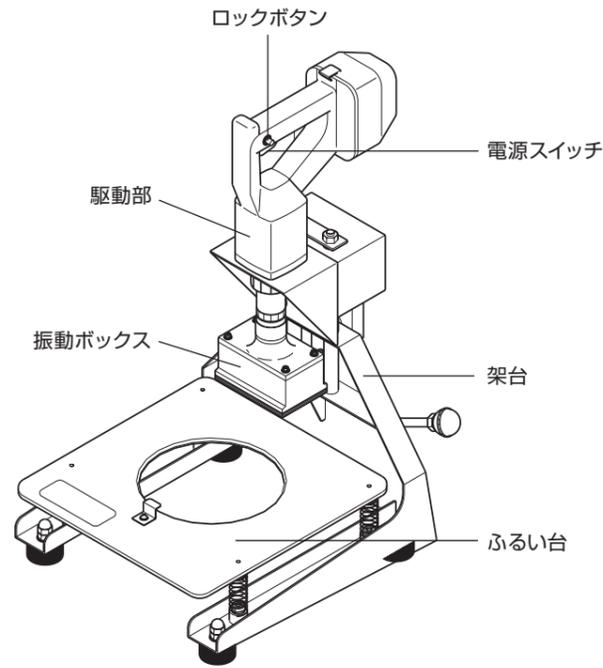
取扱説明書

お買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。

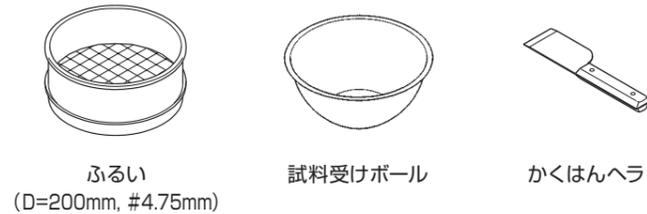
取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

● 各部の名称

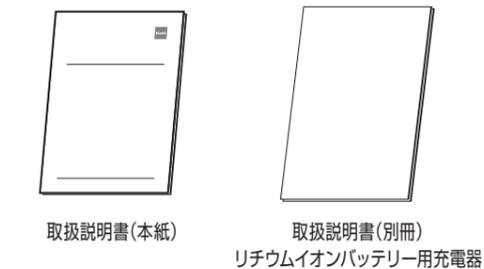
<本体>



<付属品>



* キャリングケース内に収納されています



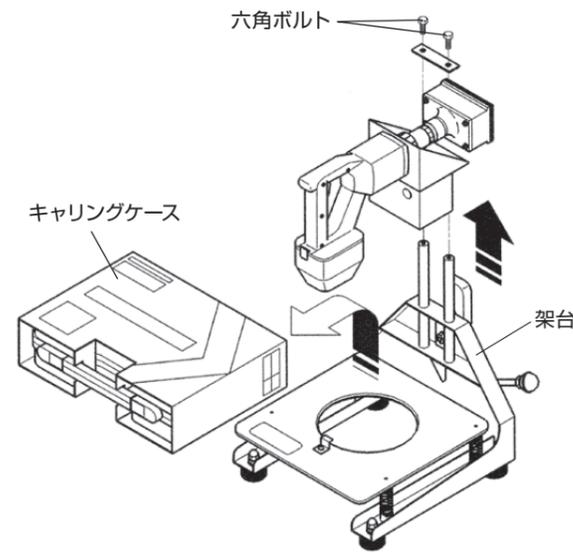
● 使用方法

<本体の組立>

* 出荷時は、駆動部の天地方向が逆になった状態で収められています。以下の方法で正しく組み立ててください。

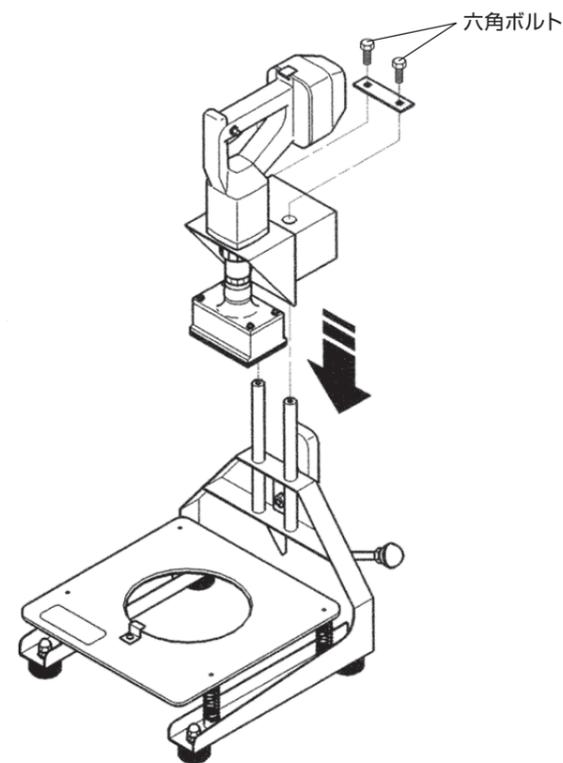
1. 本体から駆動部を取り外す。

図のように架台に付いている六角ボルト2本を外して、駆動部を取り外します。次にキャリングケースを取り出します。



2. 駆動部を本体に取り付ける。

取り外した駆動部を図のような向きで取り付け、六角ボルトでしっかり固定します。



<本体の設置>



* 本体は平らで安全な場所に設置してください。不安定な場所に設置すると、作業効率が低下したり、思わぬケガをする場合があります。

1. 本体にふるい台をセットする。

ふるい止めが正面になるように、ふるい台の裏側にある4箇所のボスを、本体の振動バネに取り付けます。

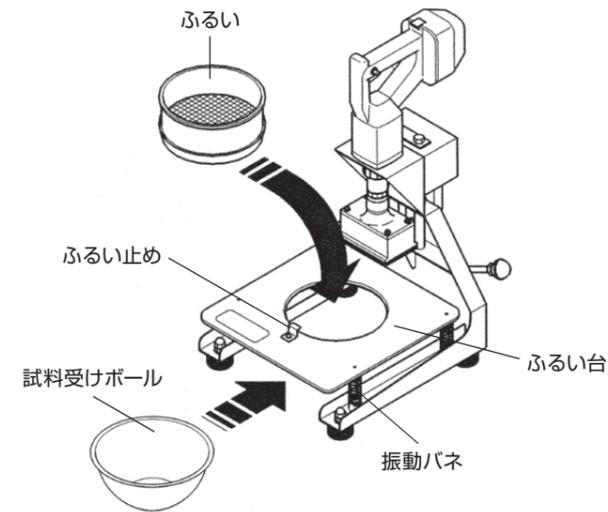
* 出荷時は、ふるい台はセットされた状態で梱包してあります。

2. ふるい台にふるいをセットする。

ふるいのフランジ部分がふるい止めにひっかかるようにセットします。

3. 試料受けボールをセットする。

試料受けボールを本体下部のふるいの真下になるように置きます。

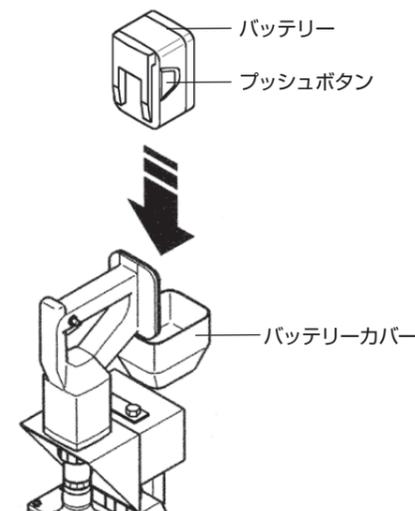


4. 本体にバッテリーをセットする。

バッテリーカバーを開け、バッテリーをセットしたら閉じます。

* 出荷時はバッテリーは充電されていませんので、充電してから使用してください(別冊「リチウムイオンバッテリー用充電器」参照)。

* 本体からバッテリーを取り外すときは、バッテリーカバーを開けプッシュボタンを押しながら取り出します。



<使用手順>

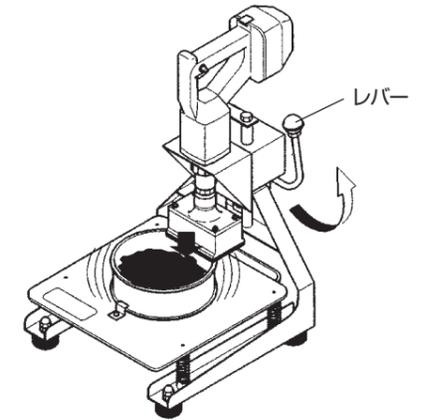


* ふるいや試料受けボールは、常に水気が無いことを確認してください。スクリーニング後のサンプル(モルタル)の水量に影響し、正確な測定ができない場合があります。

1. ふるいの中に、約500mLのコンクリートを入れる。

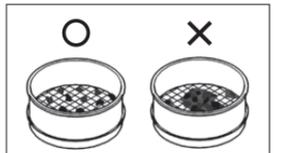
2. レバーを引き上げる。

振動部が下がり、ふるいに触れて振動が伝わる状態になります。



3. 電源スイッチを入れた状態で、ロックボタンを押す。ロックボタンを押すと、振動状態が継続されます。

4. ふるいの上に、均等に粗骨材が残るようにかき混ぜる。振動が開始したら、ふるい上のコンクリートのかたまりを、かくはんヘラで散らすようにかき混ぜます。



5. 作業が終了したら、電源スイッチを押し電源を切る。

6. 試料受けボールに落ちたモルタルをよくかき混ぜて、バラツキをなくす。

